



2027年3月期 第1四半期 決算説明資料

AIDA

アイダエンジニアリング株式会社

連結業績ハイライト 《損益概要》



(単位: 百万円)	2026年3月期 1Q累計実績	2027年3月期 1Q累計実績	対前年同期増減	
			金 額	率
受注高	14,228	20,512	6,284	44.2%
売上高	18,550	15,347	△ 3,202	△ 17.3%
売上原価	14,529	11,861	△ 2,668	△ 18.4%
売上総利益(粗利)	4,020	3,486	△ 533	△ 13.3%
<売上総利益率(粗利率)>	21.7%	22.7%		(+1.0P)
販売費及び一般管理費	2,751	3,029	277	10.1%
営業利益	1,268	457	△ 811	△ 63.9%
<営業利益率>	6.8%	3.0%		(△ 3.9P)
経常利益	1,394	801	△ 593	△ 42.6%
税引前利益	1,397	804	△ 592	△ 42.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	941	484	△ 457	△ 48.5%
換算レート	1USD	¥144.56	14.89	10.3%
	1EUR	¥163.88	21.46	13.1%

営業利益増減要因 (単位: 億円)	
自動機子会社※影響	1.2
為替影響	0.2
販管費増(自動機子会社※と為替影響除く)	△ 0.4
プレス減収影響	△ 9.1
合計	△ 8.1

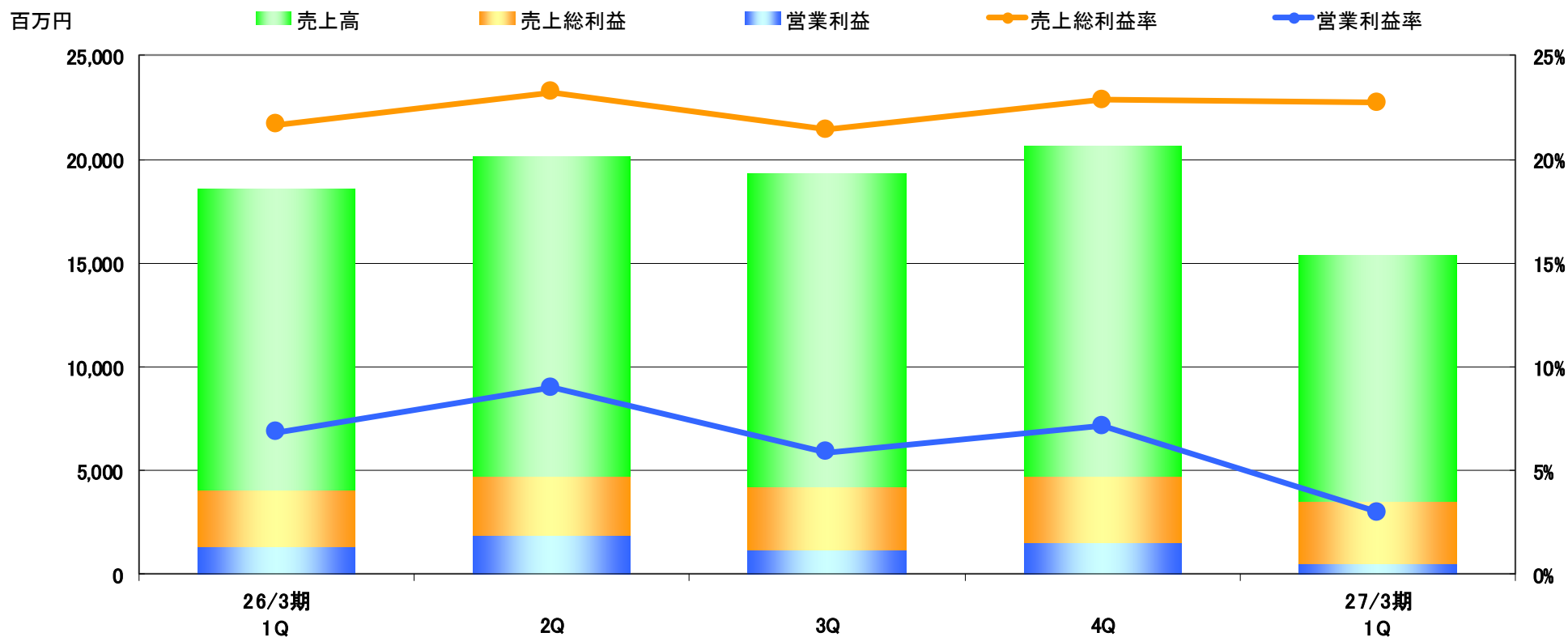
※自動機子会社: REJ、HMS、Dallas

【概況】

個別機を中心にプレス受注が大幅回復
売上・利益はプレス検収や工事進行の一時的な減少で減収減益となるも想定内の進捗

受注高	昨年度4Qの様子見モードから一転、1Q後半より個別機や汎用機の受注が大幅に回復し、前年同期比44.2%増加。特に北米やインドの伸びが顕著
売上高	1Qにおける高速機や個別機の検収や工事進行が一時的に落ち込んだことから前年同期比17.3%の減収となったが、想定内の進捗
売上総利益(粗利)	サービスや自動機子会社の売上総利益が増加するも、上記プレス事業の減収影響をカバーできず前年同期比13.3%の減益
営業利益	上記粗利減少要因および販管費の増加により前年同期比63.9%減益 2Q以降は売上回復により改善見込み
親会社株主に帰属する当期純利益	上記要因により前年同期比48.5%減益

四半期別 売上高・売上総利益・営業利益推移

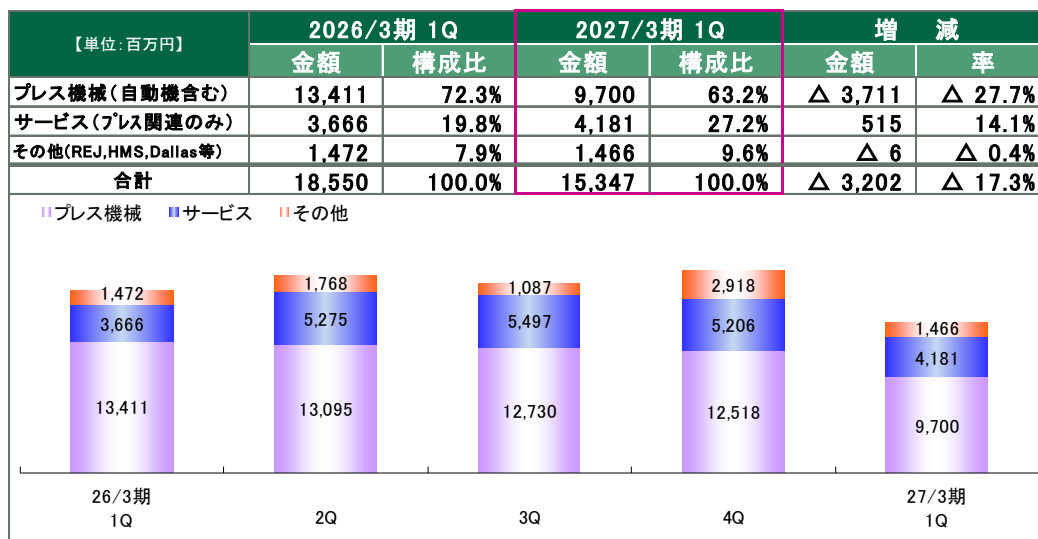


【単位: 百万円】		2026/3期				2027/3期
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
■	売上高	18,550	20,138	19,314	20,643	15,347
■	売上総利益	4,020	4,676	4,134	4,715	3,486
■	営業利益	1,268	1,807	1,135	1,478	457
—●—	売上総利益率	21.7%	23.2%	21.4%	22.8%	22.7%
—●—	営業利益率	6.8%	9.0%	5.9%	7.2%	3.0%

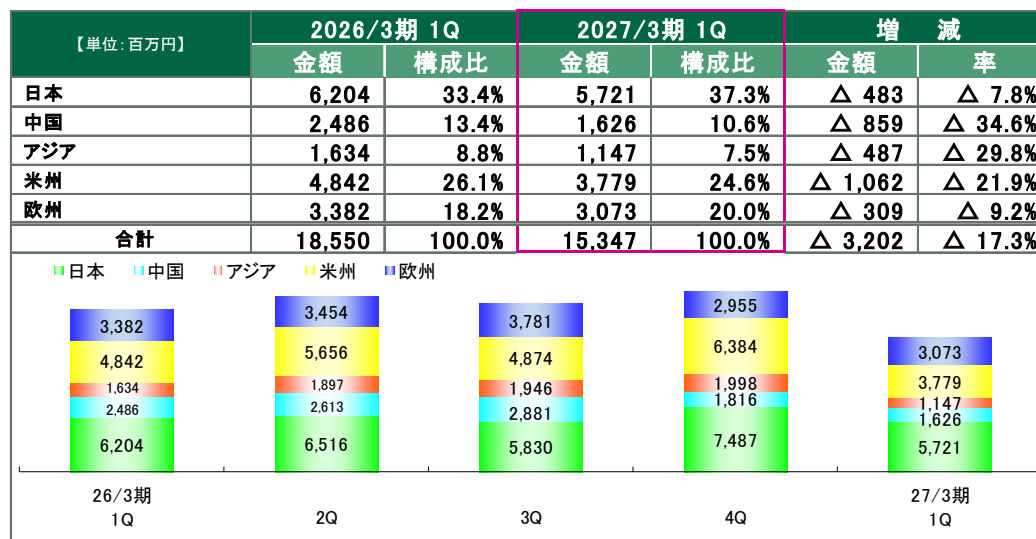
売上高(事業区分別・外部顧客(地域)別・顧客業種別)



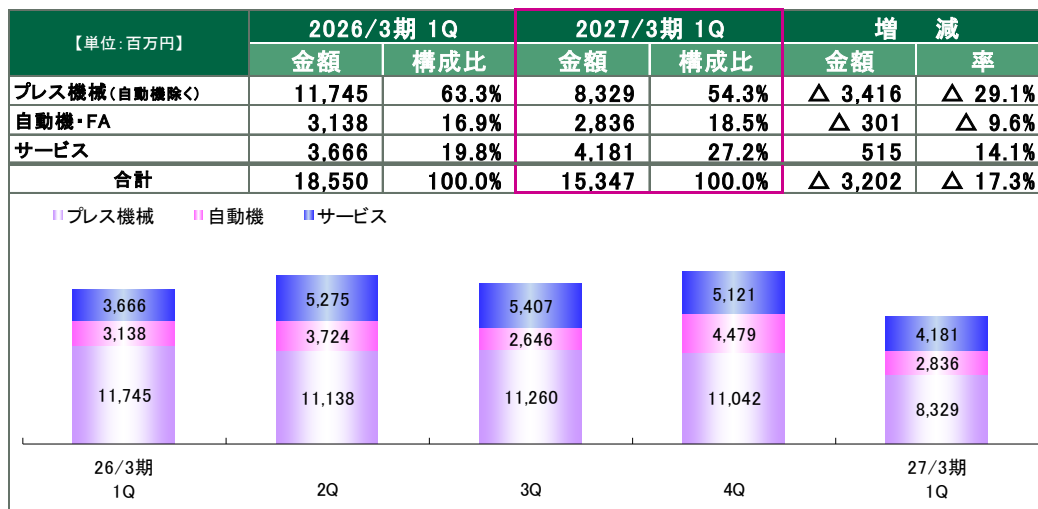
事業区分別(プレス関連／その他) 売上高



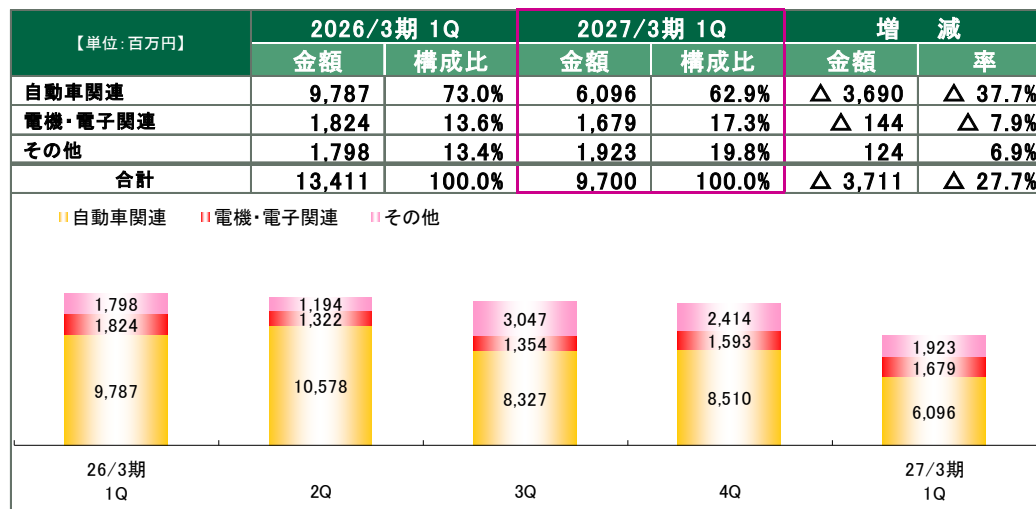
外部顧客(地域)別 売上高



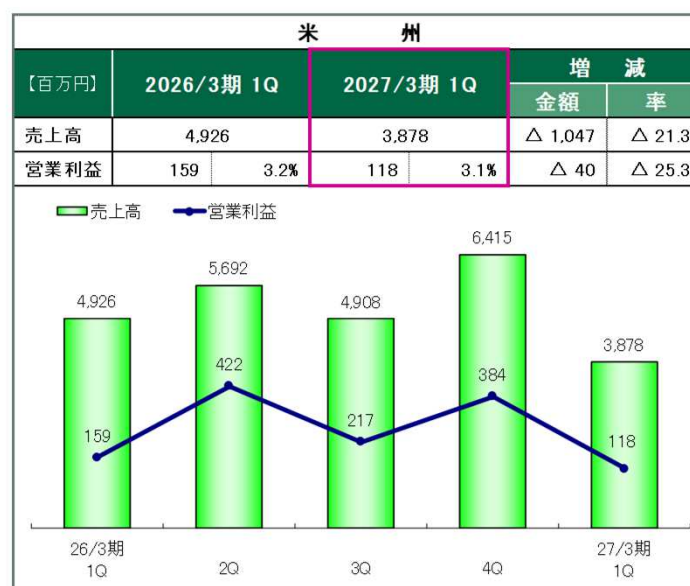
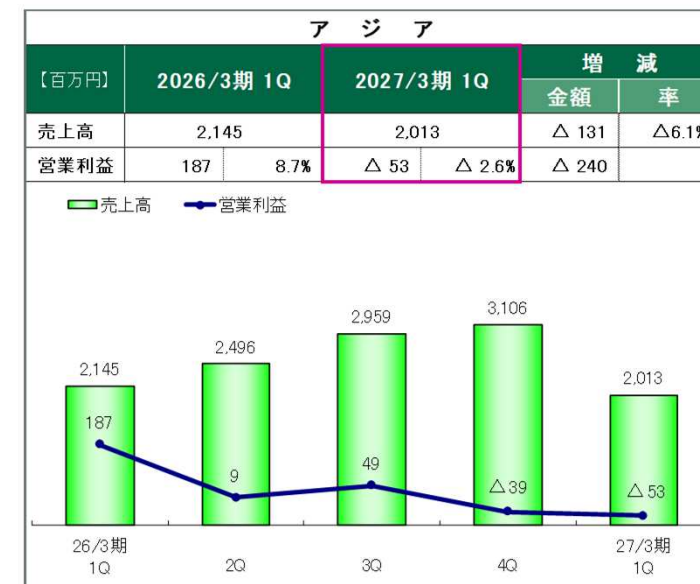
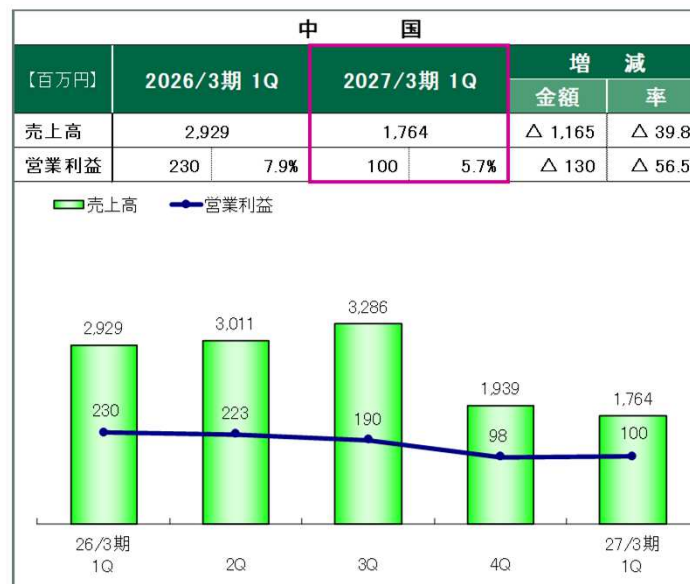
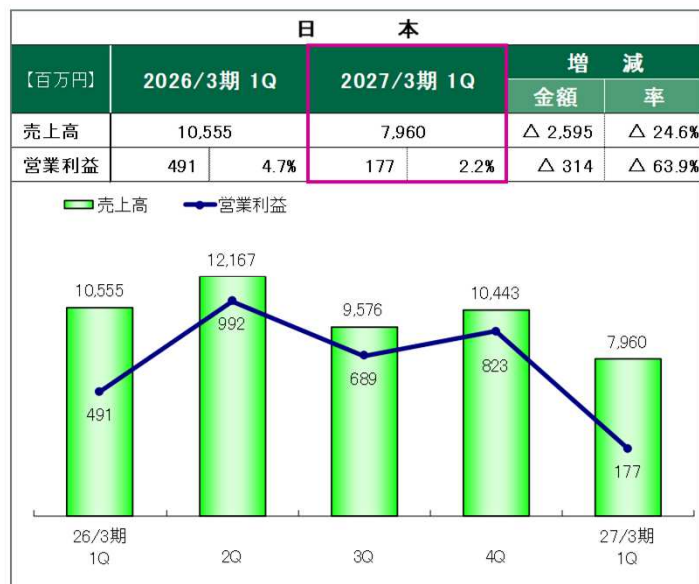
中期経営計画における事業区分別(プレス／自動機・FA／サービス) 売上高



顧客業種別 プレス機械売上高



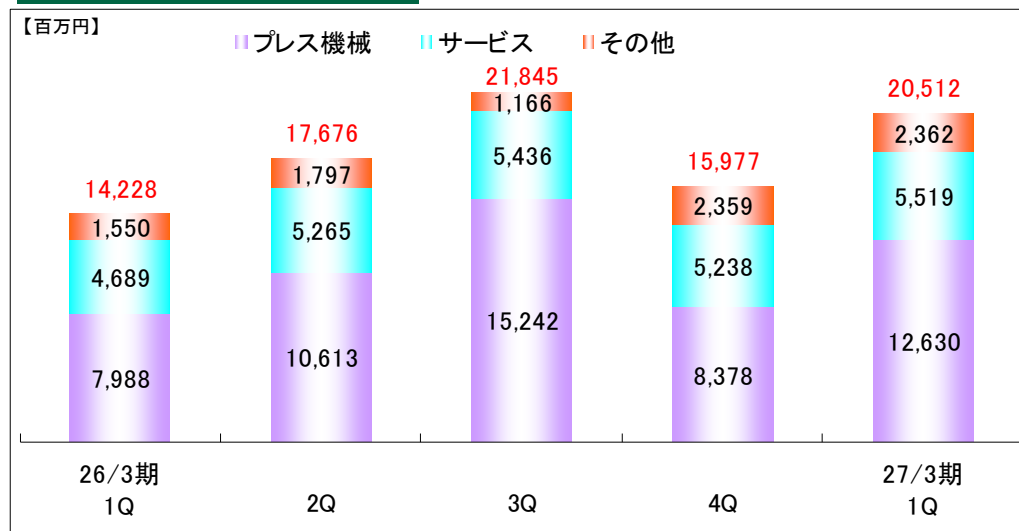
売上高・営業利益(所在地セグメント別)



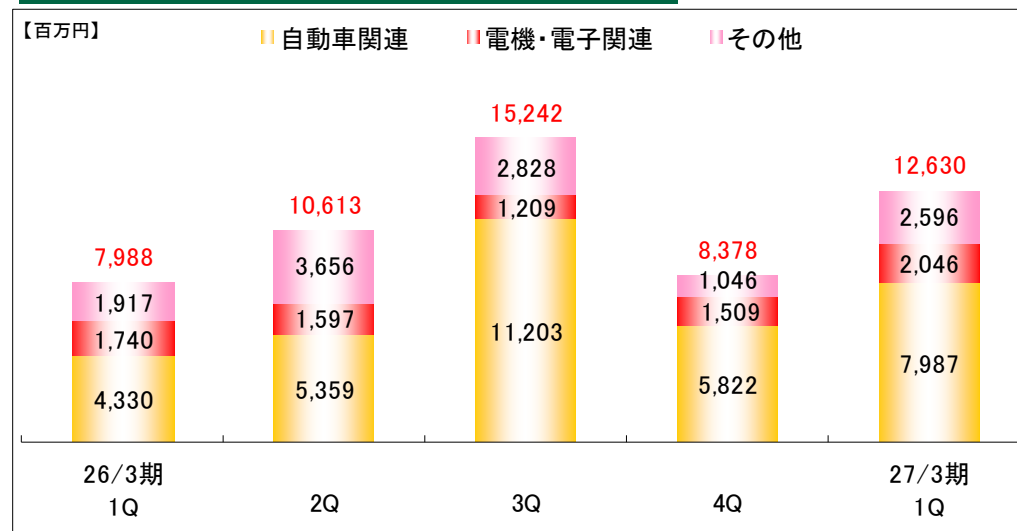
受注高(事業区分別、顧客業種別、所在地別)、受注残高(所在地別)



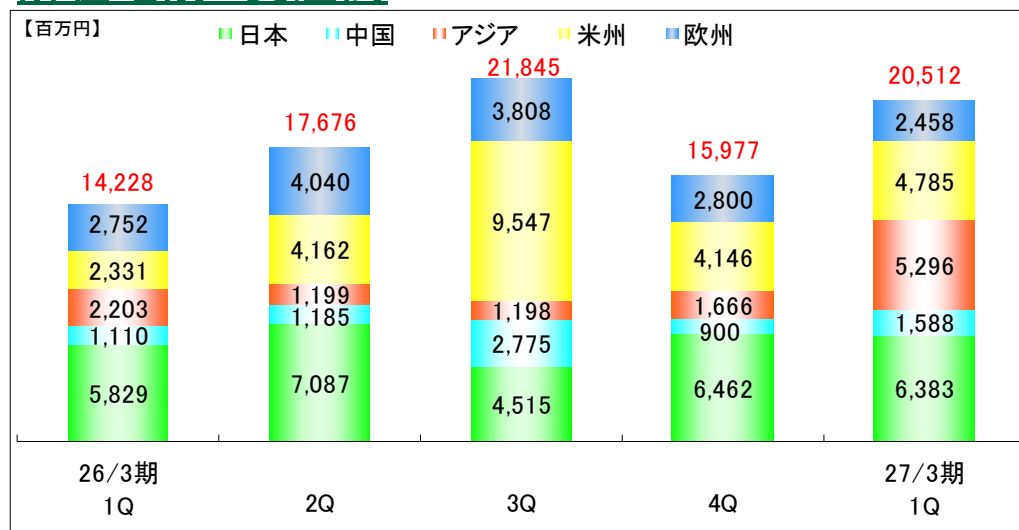
事業区分別 受注高



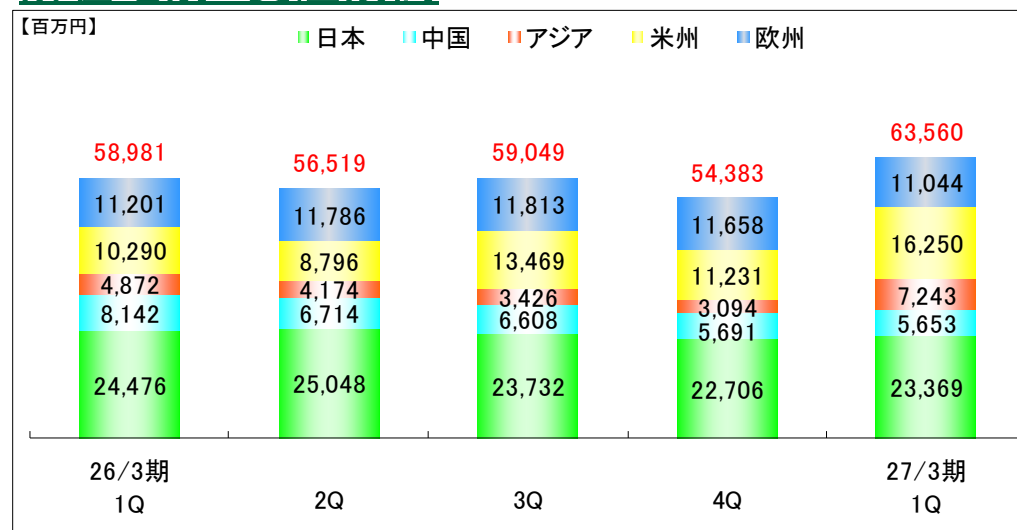
顧客業種別 プレス機械受注高



所在地別 受注高



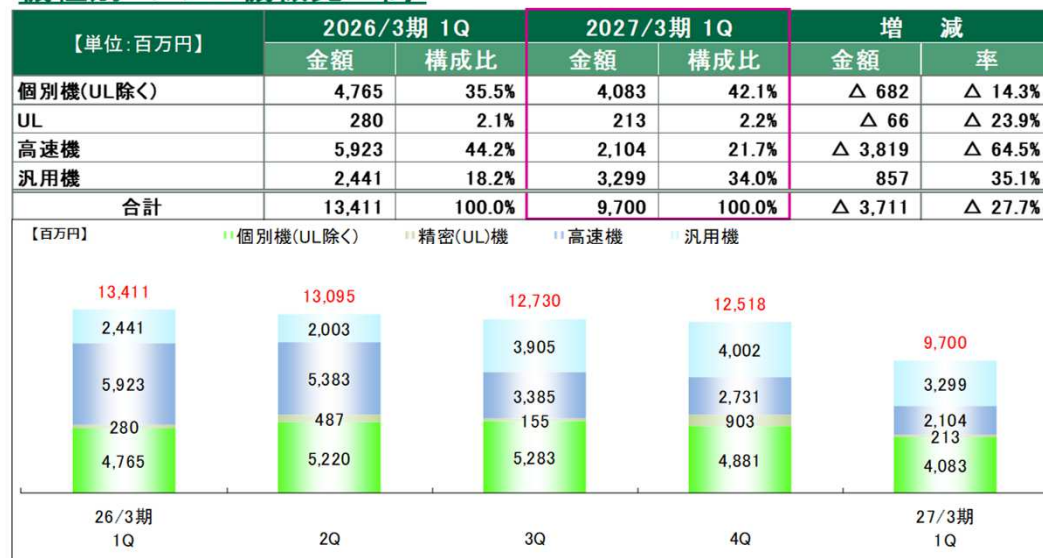
所在地別 受注残高



※当期より、前期に取得したHMS社及びDallas社の受注残高を米州セグメントの受注残高に含めております。

プレス機械機種別 売上高・受注高・受注残高

機種別 プレス機械売上高



汎用機

⇒ 汎用性の高い小型プレス



精密 (UL) 機

⇒ 高精度、高剛性の特殊モデル



高速機

⇒ 高速成形が可能な小・中型プレス



個別機 他

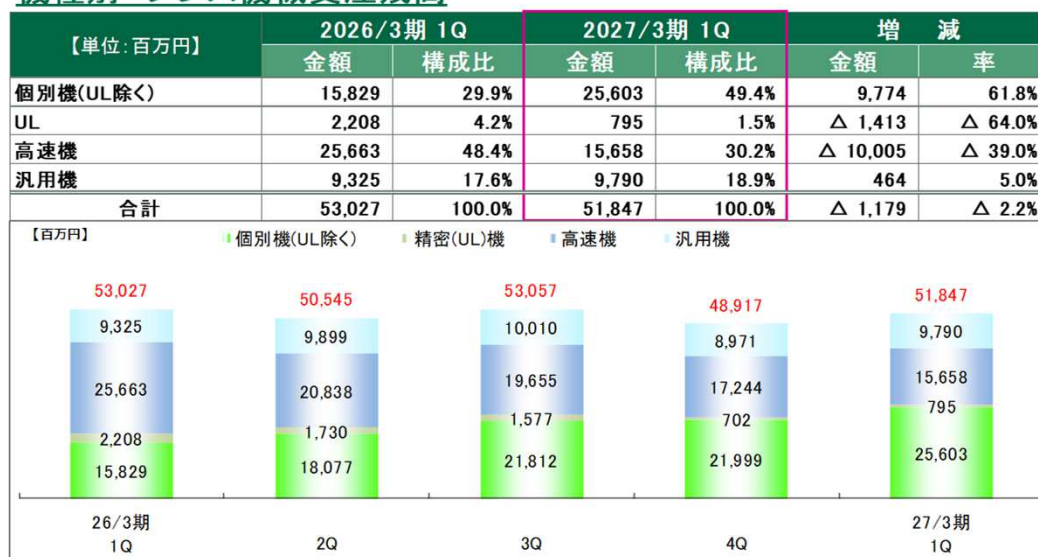
⇒ 個別仕様の中・大型プレス



機種別 プレス機械受注高



機種別 プレス機械受注残高



連結貸借対照表

資産合計

【百万円】

■固定資産 ■流動資産

対前期末

資産合計 Δ 334

流動資産 Δ 2,234

現金及び預金 Δ 761

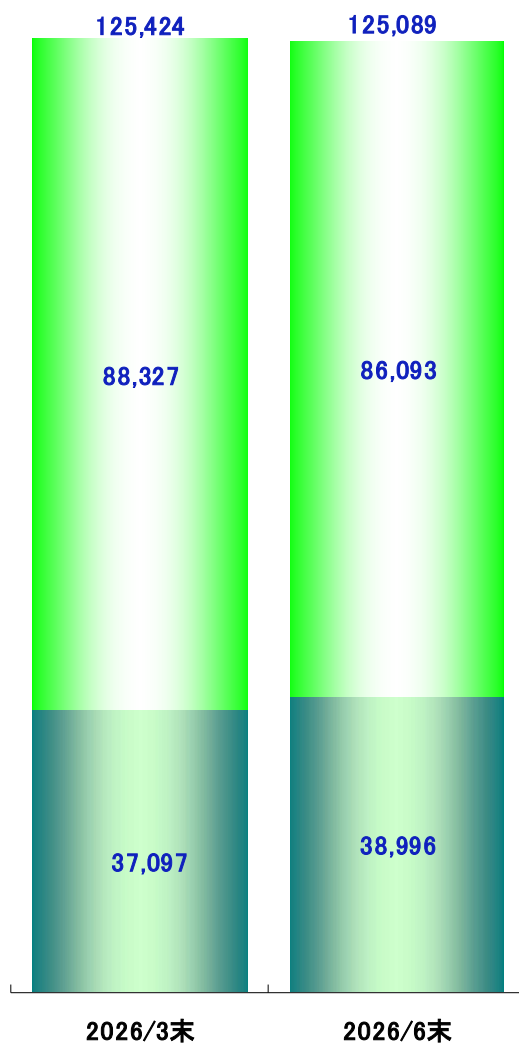
受取手形、売掛金及び

契約資産・電子記録債権 Δ 2,920

棚卸資産 + 1,096

固定資産 + 1,899

投資有価証券 + 2,007



負債・純資産合計

【百万円】

■純資産 ■固定負債 ■流動負債

対前期末

負債合計 Δ 494

流動負債 Δ 1,325

未払金 Δ 556

賞与引当金 Δ 671

未払法人税等 Δ 404

契約負債(前受金) + 113

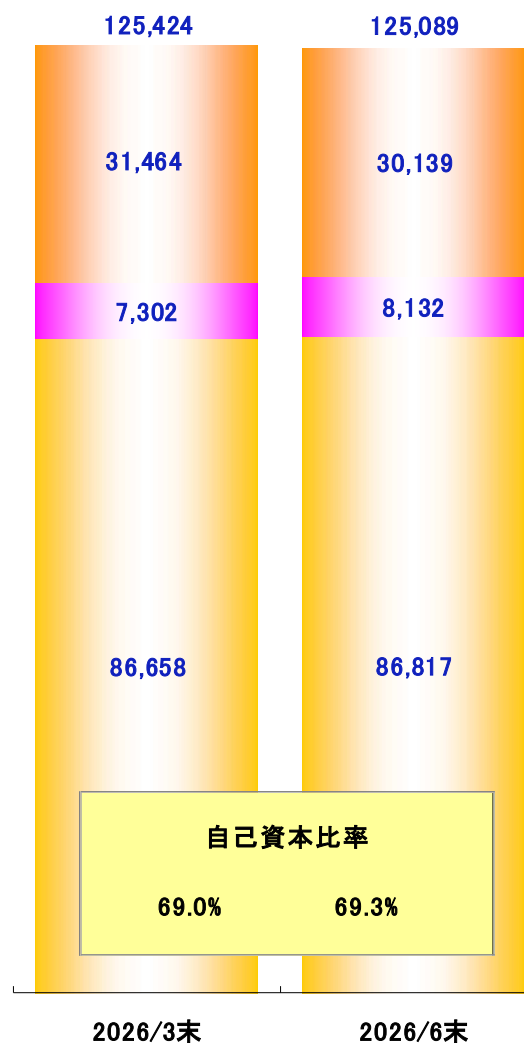
固定負債 + 830

繰延税金負債 + 685

純資産合計 + 159

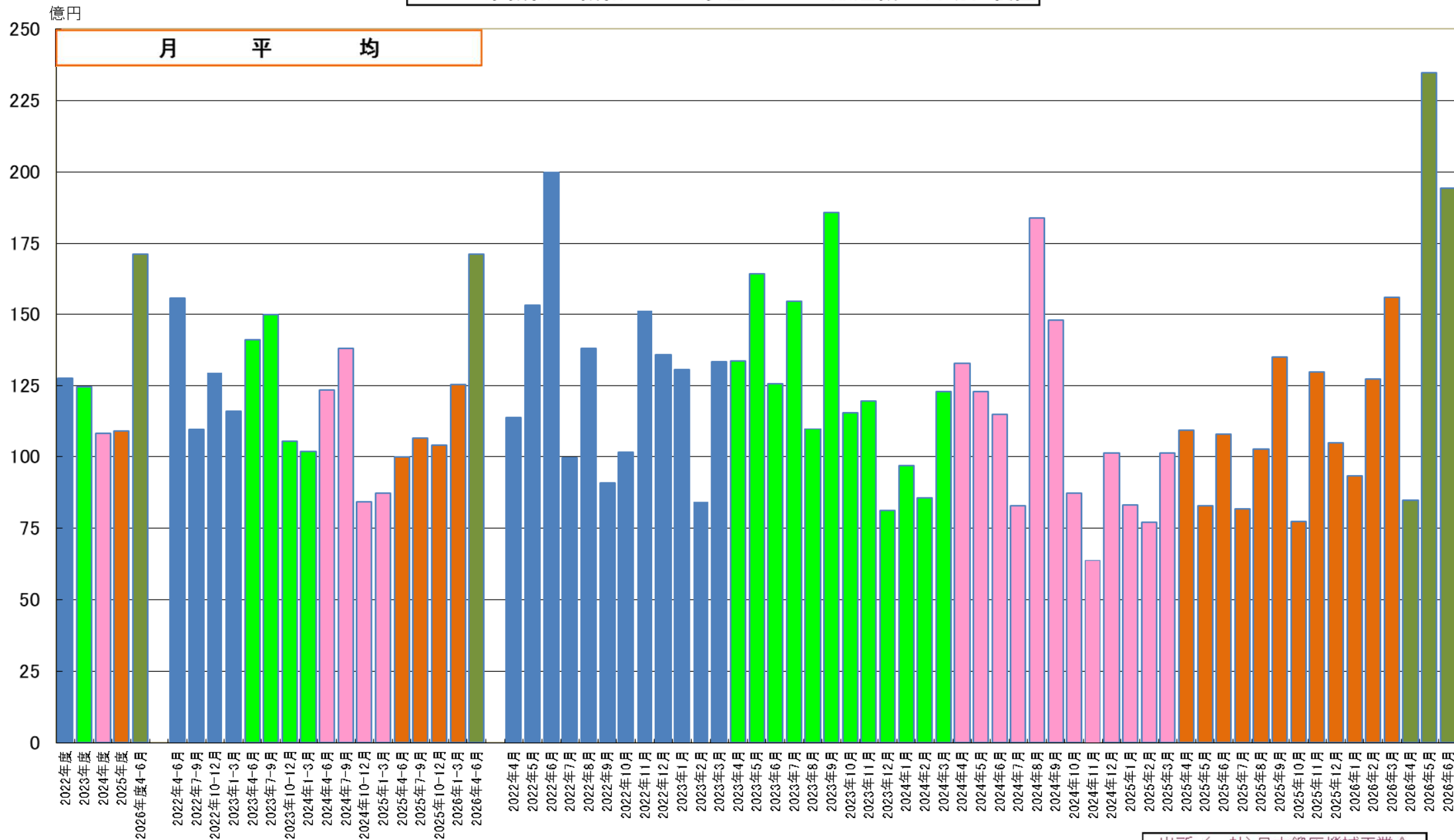
利益剰余金 Δ 1,802

その他有価証券評価差額金 + 1,386



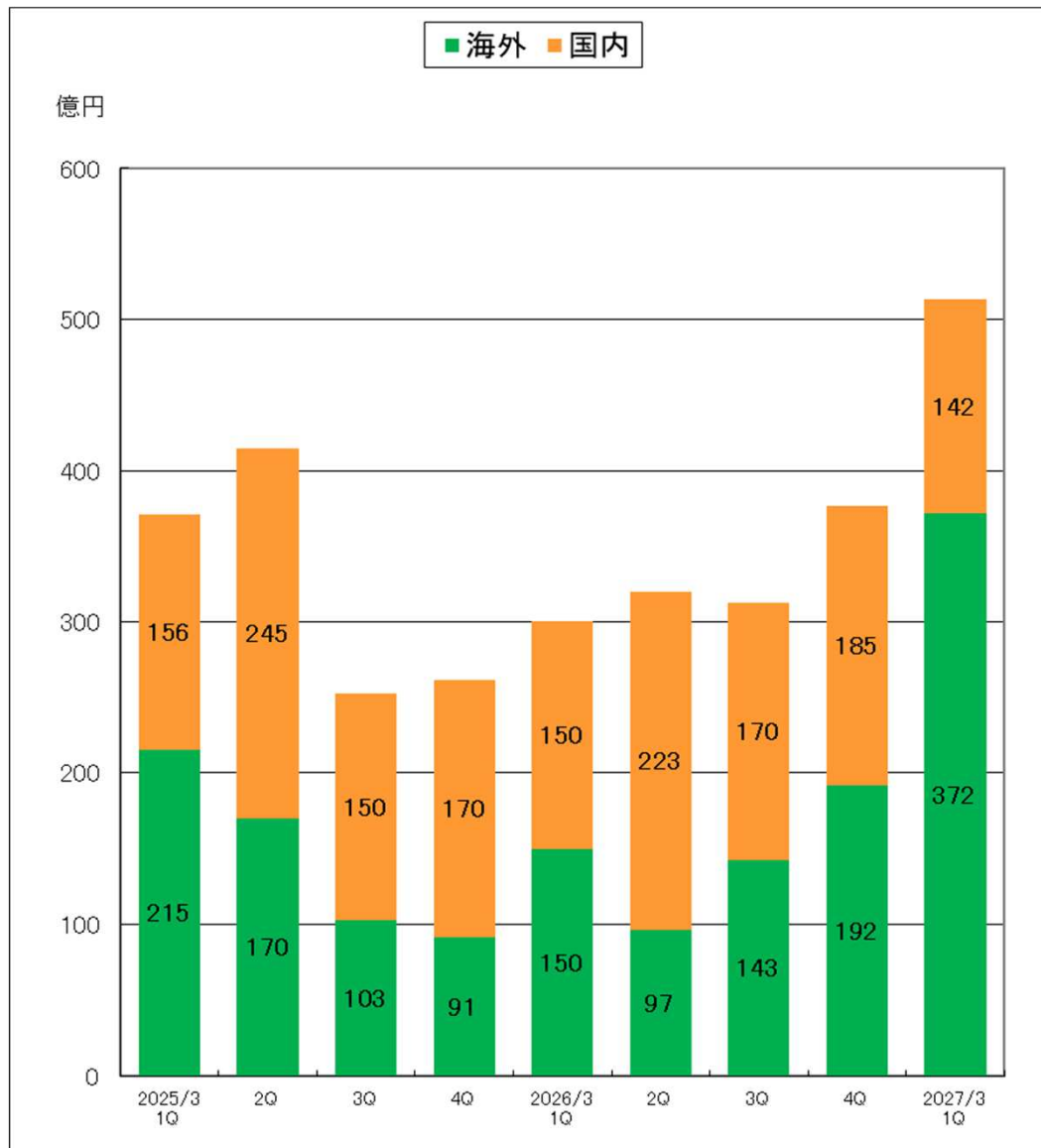
(参考) 鍛圧機械製造業(プレス系機械)受注推移1

プレス系機械： 機械プレス+液圧プレス+鍛造機+自動化装置

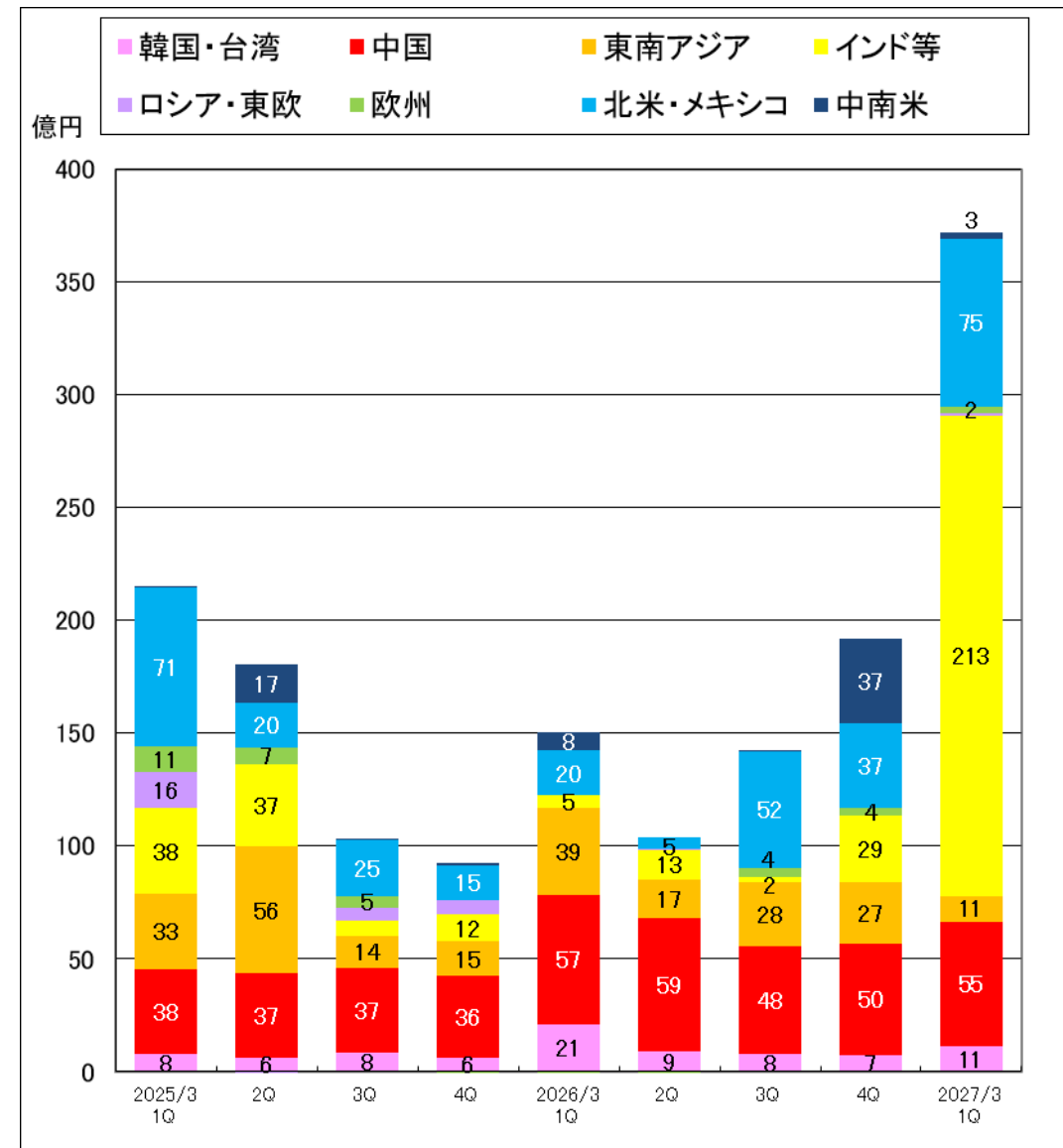


(参考)鍛圧機械製造業(プレス系機械)受注推移2

国内・海外 仕向地別



海外向 地域別



当資料取り扱い上の注意点

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは、仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては、想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。

当社または当社の経営者は、将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。また法令等に別途定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。

2026年 8月
アイダエンジニアリング株式会社
代表取締役社長 鈴木 利彦